

# 経営

Valuable Business Information

## さぶりメント

各方面の専門家による  
ビジネスに役立つエッセンス

### 組織力向上にコーチングを！

#### まえがき

コーチとは「馬車」を意味し、コーチングとは「馬車が人を目的地に運ぶこと」から、「人の目標達成を支援することとして構成された概念」のことです。

67歳でコーチングに遭遇して以来、自分の弱点である「行動計画の構築」や「行動を継続すること」を目標として活用しています。コーチングとは「気づかせる」だけのツールではありませんが、自ら「気づいた」とときには飛躍に大きく貢献します。個の結集による組織力アップなど企業経営にも有効なツールだと思います。ガンジーが言う「自分が変わらずに、人は変えられない」が、少し分かりかけている気がします。

#### コーチングとは

- Q あなたの達成したい目標は何ですか？
- Q 達成するために必要なモノは何ですか？
- Q どのようにしてそれを具備しますか？
- Q、Q、Q = コーチングの基本形です。



コーチ



コーチングとは、「対話を通して自己実現の促進と組織目標の達成の支援」と言えます。

同時に、「目標を達成する人材を開発するツール」でもあります。

コーチングは日本に上陸して10年と少しほどになりません。首都圏では多くの企業が採用していますが、地方での認知度はまだまだです。簡単に言えば「気づかせて、自らの力で解決させる」ことであり、そのための適切な質問を与えるのがコーチングの技術なのですが、その道のりも人によっては平らとは限らないようです。何故なら、現在の自分や組織の能力、資質と真正面から向き合わなければならないからです。しかし自分や組織の今を素直に受け入れられた時は、例えばゴール100に対して現状が10であってもコーチングは驚くほどの力を発揮することになります。

#### コーチングの特徴

少々乱暴ですが、例えば商品開発、技術革新、キャッシュフロー、会計事務など「公式や定型的ビジネス業務」には各種研修でのティーチングが有効に機能します。他方、組織の一体感など、組織力向上や個人能力開発など普遍的課題については、「答えを自分で探す」コーチングが有効です。強制されることのない自らの気づきこそ、「思いを決意に変えて、持続的に習得させる」ことになります。

企業は人なりと念じていても、組織風土やマネジメントで悩まれている経営者、社員は沢山います。組織はどうしたら機能するか、目標を達成するにはどうしたら良いかなど、理論は頭に蓄積されています。それでも思うような組織づくりが出来るとは限らないのです。それもその筈、それぞれ固有の課題を有しているのですから、公式通りで解決出来るとは限らないのです。つまり、組織も個人もオーダーメイドでの対処が必要なのです。日産のカルロス・ゴーン氏が「日産の復活は戦略の復活ではなく、モチベー

ションの復活なのだ」と言ったそうです。組織力の向上は、「モチベーションを上げた個の集まり」でなければならないということでしょう。そこで、一人ひとりのモチベーションをどのようにして向上させるかが大きな命題になります。高い組織成果を上げるには、戦略が5%、組織力が95%とも言われます。組織風土、個々の能力開発が企業の発展に最も大きな力になるという考えです。

#### 全てはトップ次第

松下幸之助氏は企業が発展することは「社会的使命」であると言っています。企業が発展してこそ「国民の福祉が増進する」ということです。更には日本近代資本主義の父、渋沢栄一氏は、経営の本質は「責任」であると言っています。

企業経営者は24時間責任を果たそうと頭を働かせています。経営の諸課題は全てトップが決断しなければなりません。それには社員の能力を向上させ、適切な決断が出来るよう組織風土のレベルを上げるという環境整備が必要になります。

社員研修を依頼されるとき、依頼者たる上司に「社員を何とか教育してくれ」とだけ言われることがあります。しかし当該上司自らが率先垂範、社員たちとともに学ぶ姿勢がある企業のほうが、組織風土の変革、組織強化での大きな成果を得ているようです。

「誰かに何かをさせる前に、そのため貴方は何をしますか？」と私はいつも質問します。

#### 組織力強化には、夢・目標が必須です

組織には「明確な夢や目標」が必要です。同時に社員個々の夢や目標も必要です。夢や目標は組織のためだけではなく、両者を重ね合わせたものが必要なのです。

私は、①「企業と個人両者の夢や目標設定を明確にすること」を支援しています。さらに、②今の組織・個の課題を棚卸しすることをお薦めしています。

この二つにどう向き合うかで、将来の組織の展望が決まると思っています。

もとより、コーチングは万能ではありません。

しかし「気付かせ、そして行動に導く」のに有効な支援方法であることは事実です。

「ブレない組織、ブレない社員の構築」のサポートを下記ブログにてご案内していますので、ご興味ある方は、こちらでもご覧頂ければ幸いです。

もう少し早くコーチングに出会えていれば、昔の部下を悲しませずにすんだものを…と今ごろ悔いている私です。



自己実現支援研究会 代表  
あおやま ひとし  
青山 鈞

#### 【略歴】

地方自治体で企画・総務など各種業務を経て定年。以後商工・観光など3公益団体に企業支援、地域貢献業務に従事。同時に私大「社会人基礎力養成講座」のキャリア講師、民放ラジオコメンテーター、その他街づくり、異業種交流など各種委員に就任。退任後、2007年、企業など社員教育・セミナーを柱に「自己実現支援研究会」を開設。現在は社員研修、講演等の他、定年予備軍などの「セカンドライフプラン作成」の支援を行っている。1940年秋田県鹿角市生まれ、74歳 秋田市在住

ブログ「ワンステッププログレス」  
<http://yamatoito.blog.fc2.com/>